



全難聴便り

発行:事務局 〒162-0066
東京都新宿区市谷台町 14-5 MSビル市ヶ谷台1F
編集:全難聴事務局
電話:03(3225)5600
FAX:03(3354)0046
URL:<http://www.zennancho.or.jp>
E-Mail:zennancho@zennancho.or.jp

↑ JDF 全国フォーラム (12月8日(火))

毎年12月3日から12月9日までの1週間を「障害者週間」と定められています。この間、官民間問わず各地で様々な障害についての意識啓発に係る取組が展開されます。

秋葉原コンベンションホールにて開催された今年度のJDFフォーラムでは、「障害者権利条約批准から2年、障害者差別解消法施行によってどう変わる私たちの暮らし」をテーマに行政からの報告とパネルディスカッションが行われました。

フォーラムは、まず行政からの報告で始まりました。

差別解消法の施行と権利条約の実施に向けた取組みとして内閣府政策統括官付、障害者施策担当から差別解消法に関する解説とその基本方針が述べられ、行政の対応要領、対応指針についての取り組みが説明されました。その後、権利条約締結承認への流れと実施状況の監視機関の仕組みの説明がありました。

厚生労働省からは企画課課長補佐より差別解消法の対応指針の中の事業者向けガイドラインの概要について説明がありました。

文部科学省は、初等中等教育局特別支援教育課長補佐より、差別解消法に基づく教育分野の支援について説明されました。

国土交通省からは安心生活政策課課長補佐より、対応指針の中で、旅客関連の合理的配慮の具体例について述べられました。

午後のパネルディスカッション(1)「差別解消法施行によってどう変わる、どう変える、私たちの暮らし」では、**新谷理事長**がパネリストとして登壇し、インクルーシブ社会のための、差別の解消、コミュニケーション支援について述べました。

パネルディスカッション(2)では、権利条約政府報告への対応について、意見が交わされました。

このフォーラムに先立ち、障害者週間初日の12月3日には、「権利条約推進議員連盟総会」が、衆議院議員会館で開催され、全難聴を含む当事者団体の出席のもと、政府報告など締結後の動きについての報告が内閣府、外務省から行なわれました。



↑ 情報アクセシビリティ・フォーラム（12月12日(土)～13(日)）

全日本ろうあ連盟主催の2年ぶり2回目となる「情報アクセシビリティ・フォーラム」が「秋葉原コンベンションホール」と「アキバ・スクエア」「UDX ギャラリー」にて、開催されました。

会場は、ワークショップのフロア、機器、サービスを体験するフロア、そしてカンファレンスのフロアの3つを使う大きなフォーラムです。



コンベンションホールでは、2日間にわたり6つのカンファレンスが開かれ、当事者のチャレンジ、企業のチャレンジ、国のチャレンジなどの会議が開催され、それぞれの会場は、整理券発行が必要なほどの盛況でした。

新谷理事長は、「私たち当事者団体のチャレンジ」というカンファレンスで、全難聴の取り組み方、課題、要望について述べました。

当日は、秋篠宮家の紀子さまと内親王佳子さまがフォーラムを見学され、アキバ・スクエア「感じるフロア」で展示されていた多くの情報通信・放送・映像機器など

を興味深くご覧になりました。紀子さまがパワーポイントを使いながら手話でスピーチをされる映像はニュースでも報道されました。

カンファレンスに関してお二人は、上記「私たち当事者団体のチャレンジ」のみ出席され、新谷理事長、盲人会連合鈴木副会長、盲ろう者協会福島理事といった当事者の、それぞれ異なる情報保障による発言をお聞きになりました。

今回の、機器、サービスを体験するフロア-「感じるフロア」では、2年前の展示に比べ「字幕電話」「音声認識」などの手話以外の情報保障に関する展示が多く、難聴者向けの音声スピーカーが並ぶなど多様な手段が提案されていました。

↑ 第65回障害者自立更生等厚生労働大臣表彰（12月3日(木)）

本年度の障害者自立更生等厚生労働大臣表彰の中で、更生援護功労者として全難聴は川井理事を推薦し、表彰されました。

厚生労働省での表彰式のあと、午後より皇居において天皇・皇后両陛下への拝謁が執り行われました。

この表彰対象者には、「障害者等で自らその障害を克服し、現在自立更生して模範とするに足りる者」とされています。民間人として20年以上にわたり他の障害者の更生援護に従事し、他の障害者の模範とするに足ると認められる方という範囲があります。



佐野副理事長、川井理事ご夫妻

川井理事は、難聴者の社会参加への法整備を目指して、横浜市福祉まちづくり条例策定委員会において聴覚障害者の項目を追加設置したことを皮切りに、国レベルの各種バリアフリー委員会において、政見放送への字幕付与を要望しました。

また、文化庁へ日本映画への字幕付与の要望を展開したり、裁判員制度を契機に、磁気誘導ループを全国60カ所の裁判所へ設置に貢献されました。

これからの聴覚障害者の意思疎通に必要な社会インフラ機器開発として、音声認識技

術実用化開発を企業や国の機関に促し、コミュニケーションの一分野を切り開き、更なるシステム向上を目指しています。

UDトークなどの最新の音声認識技術展示などでは、川井理事の存在は欠かせません。

来年2月のシーズ・ニーズマッチング交流会で、新しい技術を持つ企業と当事者の橋渡しを行います。

今回の表彰に関して、全難聴理事、専門部長、事務局皆様並びに多くの方々のおかげと改めて思いました。

更に、天皇・皇后両陛下への拝謁することができ、恐悦至極に思いました。

遠くから拝見すると非常に温なお姿と感じですが、整列の前から3列目(約1m)の近間でご尊顔を拝し、厳しさを秘めておられると感じることが出来ました。当然でしょうが、陛下の間近で実感できたことは驚きでありました。

こうした機会を皆様から賜ったこと、感謝しております。

これからはできることを1歩1歩やっていくつもりですので、どうかよろしく願います。

全難聴理事
川井 節夫



表彰状を手に写真に納まる

川井節夫氏ご夫妻

(撮影:林職員)

⇧ 理事及び専門部長の動き（12/1～12/30）

- 12月3日 厚生労働大臣表彰式典（川井、佐野）
- 12月3日 権利条約推進議員連盟総会（新谷）
- 12月3日 障害者フォーラム（佐野）
- 12月8日 JDF 全国フォーラム（新谷）
- 12月10日 補聴器協議会（佐野）
- 12月12日～13日 情報アクセシビリティ・フォーラム 2015（新谷）
- 12月15日 第2回研究委員会・第5回研究作業委員会合同開催（新谷、宇田川）
- 12月15日 埼玉県庁障害者福祉推進課面談（新谷）
- 12月16日 共産党国会議員団懇談会（川井）
- 12月17日 全国聴覚障害者情報提供施設協議会第5ブロック研修会（小川）
- 12月21日 オリパラ交通・アクセス部会第2回海上輸送作業部会（小川）
- 12月23日 全難聴・全要研定期協議会（新谷、佐野、宇田川）
- 12月25日 JDF 幹事会（新谷）
- 12月25日 川崎市要約筆記者養成講座（宇田川）

⇧ 事務局報告

- 12月3日 厚生労働大臣表彰式典
- 12月8日 JDF 全国フォーラム
- 12月12日～13日 情報アクセシビリティ・フォーラム 2015
- 12月28日 機関誌発送
- 12月28日 全難聴だより No. 91 発行
- 12月29日～1月3日 事務所休日

《予定》

- 1月6日 中央本部拡大会議、新年会
- 1月7日 JDF 権利条約推進委員会
- 1月12日 JD ニューイヤー交流会
- 1月18日 JDF 幹事会
- 1月21日 四団体連絡会
- 1月22日～IFHOH トレーニング
- 1月23日～24日 要約筆記事業研修会（滋賀県）
- 1月30日 国際部会議
- 1月30日 全難聴だより No. 92 発行

関東ブロック研修

「組織活性化について考えよう」

関東ブロックの一泊研修のお知らせです。組織活性化対策、そのための活動について話し合いましょう。皆様の参加をお待ちしています。

日時：平成28年2月6日（土）7日（日）

会場：障害者研修保養センター

横浜あゆみ荘（研修&宿泊施設）

申込先：関東ブロック事務局 吉野 弘規

「FAX」03-6779-5951

締め切り：平成28年1月29日（金）

○ 社会保障審議会障害者部会報告

社会保障審議会障害者部会での「障害者総合支援法3年後見直し」の議論が終了しました。報告書は、以下のサイトよりダウンロードできます。

<http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi2/0000107941.html>

今後は通常国会での審議となります。

本年もご愛読ありがとうございました。来年もよろしくお願いたします。

皆様、良いお年をお迎えください。

（事務局）